

Happy Birthday



きたなが あお い
北永蒼依ちゃん(3歳)
木倉(平成19年8月1日)
ばあちゃんいつもあそんでくれてありがとう。
(和広お父さん かおりお母さん)



たけした しゅう
竹下 驚くん(3歳)
辺田見(平成19年8月13日)
元気いっぱい男の子です!洋服のコーディネートにピンクはすません♥
(渉お父さん さちお母さん)



まつした か れん
松下佳蓮ちゃん(3歳)
辺田見(平成19年8月28日)
5月に妹が生まれてお姉ちゃんになりました。これからも姉妹仲良くね!!
(昌義お父さん 尚子お母さん)



なかむら こうすけ
中村公亮くん(2歳)
滝尾(平成20年8月25日)
日々、新しいことばをしゃべりだして家族中が大笑いの毎日です。
(幸生お父さん 純子お母さん)



き やまなる み
木山成海ちゃん(2歳)
小坂(平成20年8月28日)
水遊びがとんでもなく大好きななっちゃん。はやた兄ちゃんのお世話も大好き♥
(丈もお父さん 美恵お母さん)



つかもと み づき
柄本瑞月ちゃん(2歳)
小坂(平成20年8月18日)
お友達がたくさんできて良かったね。これからもお友達と仲良く遊んでね!!
(祐二お父さん 美紀お母さん)



ひらかわ る か
平川瑠夏ちゃん(1歳)
高木(平成21年8月6日)
我家のアイドル瑠夏ちゃん。近頃はわがままプリンセスへ昇格したようです。
(弘一お父さん 理奈お母さん)



の ぐち ゆいか
野口唯夏ちゃん(1歳)
田代(平成21年8月6日)
いつも元気なあなたがいるだけでみんな笑顔になります。お誕生日おめでとう♥
(大樹お父さん 和代お母さん)

みふねっ子写真館

来月号は、9月にお誕生日を迎える満1歳から満3歳までの“みふねのアイドル”を募集します。掲載希望の方は、8月31日☎までに役場総務課広報担当(☎282-1111)までお申し込みください。

Quiz 広報クイズ

図書カードが当たる!

問題をよく読んで、3つの答えの中から正しいものを選び、ハガキに書いて送ってください。全問正解者の中から抽選で10人の方に図書カードをプレゼントします。

問題

問① 鼎蔵少年が居眠りをした場所はどこでしょう?
A—群見坂
B—妙見坂
C—城山公園
(ヒント・家族みんなで考えよう)

●応募方法

ハガキに答え(例、①—A)とあなたの住所、氏名、年齢を書いて、〒861-3296 御船町役場「広報クイズ」係まで郵送してください。(コメントやイラストもお待ちしています)

●締め切り

平成22年8月31日☎ (当日消印有効)

●7月号の正解

①—C ②—B ③—C ④—C ⑤—B

●7月号の当選者

応募総数31通で全問正解者は21通でした。抽選の結果、次の10人に図書カードをお送りします。(敬称略)

増田 友理(滝 川)／神菌麻記子(高 木)
津崎富美恵(滝 尾)／前田 鈴乃(滝 川)
長木ゆきよ(高 木)／宮崎 悠香(木 倉)
くら田いづみ(滝 川)／榎田 日菜(辺田見)
内村 孝子(田 代)／坂本 玲奈(高 木)

わたくしにとっての日本一

連載 28

やまむら 山村 ルミ さん
(熊本市在住・49歳)

多くの国々と姉妹都市を結び国際交流を図っていくことが大切と提唱する山村ルミさん

国際交流で次世代の人材育成を

「御船町でも国際化を進める時代」と世界視野で語る、山村ルミさん。国際連合職員として、世界を舞台に駆け回る日々。そこで先進諸国をはじめ、各国の教育体系や異国文化を、その目と肌で感じたからこそ国際社会の重要性を指摘します。山村さんが現在の職業を決めたきっかけは、幼少期に読んだ一冊の本との出会いでした。そこから、自分が進むべき道を早くから決断したといいます。山村さんは、「何ごとも興味を持つこと(が前提)」と話します。つまり、自分が何をしたいかの情報を入手して、具現化するかが重要です。「国際化を図るため、より多くの国々と姉妹都市を結び、人材交換をすべき」とも助言。そうした取り組みが御船町の次世代を担う多くの人材を育てる体系が構築されていきます。山村さんは、「考え方は日々変わっている。現在のままでは(国際社会から)取り残されます」とも危惧。そこで御船町の山間地域の環境を活かした「山村留学」や「山村リゾート」などを提案。その幅広い見識は、御船町の新たな道しるべとなりそうです。



ムゾラシカ



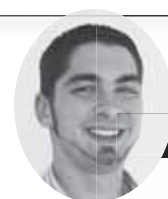
※「ムゾラシカ」は御船弁で「可愛い」の意味です。

可愛い孫と一緒に暮らすおじいちゃん・おばあちゃんに孫の話をしてもらうコーナーです。

藤嶋 翔一さん(滝川・66歳・えみ子さん(62歳)
赤星 亜尊ちゃん(6歳)・凜ちゃん(4歳)
有ちゃん(3歳)

毎日の生活の中で学ぶもの

今年の3月末、東京に住んでいた娘家族が父親の転勤と長女の小学校入学をきっかけに御船に戻ってきました。現在、単身赴任中の父親と離れて、わたしたちと一緒に暮らしています。御船小学校に入学したばかりの長女・亜尊は新しい環境にも慣れ、最近はおばあちゃんに習字をきょうざ作りに挑戦中。なかなか上手なんです。二女・凜の楽しみは幼稚園のプール遊び。姉妹の中でも一番元気です。末っ子の有はお絵かきが大好きなおばあちゃん子。娘は4人目の孫を授かり、学校や幼稚園の行事への参加は赤星家のおばあちゃんにも協力を得ています。祖父母と暮らす毎日の生活の中で、基本的な生活のリズムやあいさつ、礼儀などが自然に身についていくと願っています。孫と暮らせる時間を大切に過ごしていきたいと思っています。
(話／えみ子おばあちゃん)



English-Japanese

ニック先生の英会話 最終回

Good Bye

Hello everyone. I will be returning to Alaska this month. I had a wonderful time in Mifune. I enjoyed teaching at all of the schools in Mifune and meeting so many different people. I hope that you all had a great time visiting with me, and reading my small posts in the Mifune kouhou. If any of you are interested, I hope that you someday get the chance to come to Alaska and experience everything that Alaska has to offer. I may be moving back to Alaska, but I know I will visit Japan again. Maybe we will be able to meet again. I hope you continue your interest in English. Thank you all very much.

Nickolas Botkin

さようなら

(和訳例)

皆さん、こんにちは。わたしは、アラスカに帰ります。御船はとても楽しくて、素晴らしいかったです。御船のいろいろな学校で教えることも、いろいろな人に会うことも、とても嬉しく思いました。皆さんも、わたしと話したり、広報の記事を読んだりすることも楽しんでもらえていたら嬉しいです。そして、興味がある人は、チャンスがあれば、アラスカでの素晴らしい経験をしに、わたしの故郷、アラスカに来てください。わたしはアラスカに帰りますが、絶対に日本にまた来ますので、会うチャンスはまだあるでしょう。わたしが帰った後も、英語の興味を持ち続けてくれたら嬉しいです。今までいろいろありがとうございました、
バトキン・ニコラス より